

こころの樹



はじめに

テレビ朝日福祉文化事業団は、1977年(昭和52年)にテレビ朝日が母体となって、民間放送系でははじめて設立された社会福祉法人です。「児童福祉」「母子福祉」「障がい者福祉」「高齢者福祉」など、時代の要請に迅速に対応しながら、創意工夫を持って社会福祉事業に取り組んできました。

2024年度はコロナ禍の閉塞的な状況からもほぼ完全に解放され、人々が当たり前のように集い楽しむ、社会が本来の姿を取り戻してきました。第11回を迎えた「子どもキラット! 楽演祭」では、大勢の観客に囲まれ、子どもたちの熱演、そして笑顔が輝きました。新企画の「ユニバーサルディスコ」では、ダウン症の方や車いすの方など総勢175名がディスコに集結。煌びやかな照明の下、障がいのあるなし、年齢性別を問わず、参加者全員が心をひとつにして、熱く楽しく踊りました。また、プロの歌手が高齢者施設で行う歌謡ショー「高齢者施設訪問」も本格的に再開し、9つの施設で実施しました。さらに歌謡ショーのみならず、5年ぶりに高齢者向けのディスコショーも開催し、お年寄りの笑顔と元気があふれました。

一方で、困難な環境に置かれている子どもたちが増えているのも事実です。被災地、能登の児童養護施設の子どもたちにパソコンやスマートフォン、タブレットを使ってのオンライン学習サービス「スタディサプリ」を提供し学習支援を行いました。また、年々増え続ける児童虐待の防止、根絶に向けた活動をしている団体への支援も引き続き行っています。子どもたちが、どんな状況にあっても希望を失わず、夢を描き、自分らしい未来を切り開いていけるよう、2025年度も全力で取り組んでいきます。

2024年、テレビ朝日は、「サステナビリティ宣言」を更新し「未来にむけた5つの重点テーマ」を掲げました。テレビ朝日福祉文化事業団は、そのうちの一つ「人に優しく共に生きる」というテーマの一部を担い、誰もが安心して自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。

互いに尊重し、支え合い、平等にチャンスを持ち、共に成長できる社会、「共生～隔たりのない世界～」を願って、テレビ局の特性を活かしながら、さまざまな社会福祉事業を推進していきます。今後とも、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団

社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団は、1977年(昭和52年)NETからテレビ朝日への社名変更を機に、より幅広い社会福祉活動を目指して設立されました。1951年(昭和26年)制定の社会福祉事業法[2000年(平成12年)社会福祉法に法名改正]に基づき、社会福祉の増進を図ることを目的として、第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人として申請・認可されたものです。

Contents

●児童福祉	2~11
●母子福祉	12~13
●障がい者福祉	14~19
●高齢者福祉	20~21
●その他の福祉	22~23
●2024年度事業一覧	24
●2024年度会計報告	25~26
●その他	27~28

略語解説

(福)	社会福祉法人	(一社)	一般社団法人	(社)	社団法人
(特非)	特定非営利活動法人	(公財)	公益財団法人	(財)	財団法人
(公社)	公益社団法人	(一財)	一般財団法人	(株)	株式会社
(認定・特非)	認定NPO法人	(医)	医療法人社団		

表紙絵(アール・プリュット作品紹介)

題名:ベルギーシーズンカーニバル

制作年:2024年

横溝 さやか Sayaka YOKOMIZO

1986年生まれ 神奈川県在住

「嬉々!!CREATIVE」所属



© 横溝さやか／嬉々!! CREATIVE

幼い頃からさまざまな物語を見聞きすることや作ることが大好きだった横溝の描く世界は、見る人を笑顔にする物語性にあふれている。

代表作は、横溝が自ら創り出した「ピ・ヨンジュとオレ三世」の2人の主人公キャラクターがオリジナルの物語を開発する紙芝居や、日本や世界を旅するシリーズ。20年以上前から制作している紙芝居は、多彩な声を使い分けて横溝がすべてのキャラクターを演じるパフォーマンスも行っている。その他、横溝が自ら考えた空想のアイドルAsumiのCDジャケットを描くシリーズなど、愛らしいキャラクターたちとユニークな世界観が多くの人を魅了している。

100色以上のアルコール性マーカーや300色以上のアクリル絵の具で色鮮やかに描く作品は、ハガキサイズから大きなキャンバスまで幅広く、今までに描いた作品は1,000点以上に及ぶという。

近年は海外をテーマにした作品が多く、描く国が決まると、その国の世界遺産や文化、食、自然、動物や生き物などのあらゆる情報を調べ上げ、横溝が描きたい順番に画面を構成していく。

作品にはたくさんの人物や動物たちが表情豊かに生き生きと描かれ、見る人の想像力を掻き立てる楽しい物語が繰り広げられている。

児童福祉施設で生活する子どものための「スタディサプリ」学習支援

「スタディサプリ」は(株)リクルートが運営するオンライン学習サービスです。パソコンやタブレット、スマートフォンを使い、好きな時間に好きな科目・項目の学習を行うことができ、遅れ学習を振り返って学び直すことや、得意な科目をさらに先に進めることもできます。児童福祉施設で生活する子どもたちに、このサービスをテレビ朝日福祉文化事業団が無償提供することで、学習面であきらめざるを得ない状況が少しでも軽減し、自立支援にも繋がることを期待しています。スタディサプリを実際に使用している施設での活用をご紹介します。

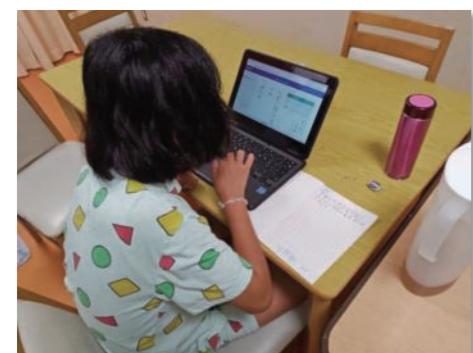
◆児童心理治療施設「望みの門 木下記念学園」

望みの門木下記念学園は心理治療施設であり、特別支援学校も併設され、学年に応じた教育も提供されています。子どもたちの心のケアを図り育成する生活の場となっています。入所する子どものうち最も多いのは虐待を受けた子どもで、多岐にわたる発達障がいを抱えているということです。



◆主な学習面での課題

- ・子どもたちの特性や心の状態によって学習の空白期間や学力差があり、学校に通うのが難しい子どもが多い点
- ・施設内の指導員は教員ではないため、小学校から高校までどの学年にも対応し、教科ごとに指導するスキルが不足する点



◆学習面の課題を解消するスタディサプリの活用

学習の空白をすべて埋めることは難しくても、少しでも学習に興味を持ち、取り組もうとするきっかけ作りとして、また、視覚や映像からの情報を取り入れやすい子にとっての未来の選択肢を広げるツールとして期待しているそうです。

タブレットやパソコンで動画視聴から始め、興味を持ちやすくしたり、日々の頑張りでポイントが貯まる仕組みをつくりながらモチベーションを高める工夫をしているそうです。

問題が解けるようになったり、テストの丸が増えたりすることで自信につながる子どもも増えていて、また、学習することで高校進学や将来の夢に向けて意欲が高まっている子どもがいることも活用後の変化の一つだということです。

(記事協力：(株)リクルート Ed-tech 総研、望みの門木下記念学園)



日程：2024年4月～2025年3月
協力：(株)リクルート
助成先：児童福祉施設 33施設 143名

実際スタディサプリを利用している子どもたちの声

「自分のペースで学習できるのが嬉しい」
「動画を見ながら学ぶのが楽しい」



第11回 子どもキラット！ 楽演祭

児童養護施設で暮らしている子どもたちによる発表会「子どもキラット！ 楽演祭」が11月24日(日)、「一ツ橋ホール」で開催されました。東京都、埼玉県、千葉県の合計9施設が7演目を披露し、次々と繰り出される子どもたちの発表に会場は大いに盛り上がりました。

子どもたちは、この日のステージに向けて練習を重ねるなど熱心に取り組んでいます。このイベントが、子どもたちの日頃の文化活動の目標の場になることを期待しています。

司会のテレビ朝日・武内絵美アナウンサーが登場し、さっそくスタートです。チアダンスを皮切りにストリートダンス、ミュージックベルが披露されました。元気いっぱいのチアダンスや次々と振付が変わるストリートダンス、美しい音色のミュージックベルはキラキラする音色とメロディーを会場に響かせました。

そして特別ゲスト「M+ DANCERS」が登場して、光とダンスのパフォーマンスで会場を沸かせ前半を締めくくりました。

後半は綺麗なハンドベルからスタート。続いてダンスが2演目、最後も創作ダンスと、後半の発表はダンスが大半を占めました。

ハンドベルは2曲目からトーンチャイムが登場し抑揚のあるポップな演奏に会場中が聴き入っていました。子どもたちのダンスのレベルは年々アップし、自分たちで振り付けを考えたという小学生グループもありました。また、高校生によるオタ芸ダンスはダイナミックな動きとサイリウムの儂い光が幻想的でした。最後は、舞台の背景いっぱいに映像も使った創作ダンス。「自分にとっての“最高到達点”を目指して」と力強いメッセージが映像と共に映し出され、迫力あるダンスパフォーマンスで幕を閉じました。

大きな晴れ舞台での発表は達成感と一体感を感じることができたり、また他の施設の子どもたちの様子や発表を見ることもできたりして笑顔溢れる1日となりました。



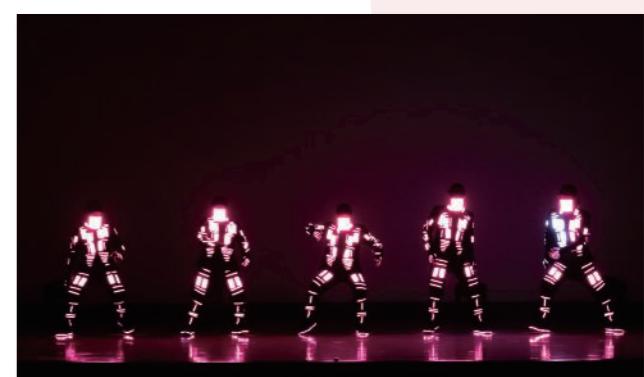
元気いっぱい!! チアダンス



ダンス



自分にとっての“最高到達点”を！ 創作ダンス



特別ゲスト「M+ DANCERS」

プログラミング体験学習

8月5日(月)、17日(土)、19日(月)にプログラミングの知識や技術、楽しさを学ぶ「プログラミング体験学習」が開催されました。関東地方の児童養護施設および母子生活支援施設で生活する小学3～6年生71名が参加しました。

「Minecraft (マインクラフト)」(以下、マイクラと表記)は、累計販売本数3億本以上の世界中で最も売れているゲームです。3Dの立方体ブロックで構成された仮想空間で、ものづくりや冒険を楽しむことができます。

太陽がギラギラと照り付ける夏の日、プログラミング体験を楽しみにしていた子どもたちが渋谷の会場に集まりました。グループに分かれて席に着くと、初めて体験する子は少し緊張した真剣な顔でメンターさん(指導者)の指示を聞いていました。自己紹介タイムのあと、プログラミング体験が始まるとみんな集中!マイクラを立ち上げて課題のクリアに挑戦しました。

ワールドの「テックキッズ城」を舞台にキャラクターをプログラミングで操作します。メンターさんの助けも借りながら、様々な素材を使って、思い思いのワールドを作り上げていきます。

途中でPCを少し離れ、パスタをテープでつなぎ合わせてタワーの高さを競う「パスタタワー」でリフレッシュ。

グループのみんなと楽しみながらプログラミングを学んだ1日。最後の発表タイムでは発表する時のポイントを教えてもらい、自分の言葉で発表しました。充実した時間を過ごして少し自信をつけたみんなの顔は、笑顔に変わっていました。



日程：2024年8月5日(月)、17日(土)、19日(月)
場所：Abema Towers(東京都渋谷区)
協力：(株)CA Tech kids
助成先：児童養護施設 31施設 60名
母子生活支援施設 9施設 11名



本イベントはMinecraft公式ではありません。Mojangから承認されておらず、Mojangとは関係ありません。

第10回 ケアリーバーによるスピークアウトの会

児童養護施設を卒園して社会人となったケアリーバーによるスピークアウトの会が開催されました。東洋大学・南野奈津子教授をコーディネーターに迎えたシンポジウムでは、社会的養護下にいる子どもたちや支援者に向け、自身の体験談を交え、より良い社会にするための提言を行いました。

日程：2025年3月30日(日)
場所：ホテル日航立川東京(東京都立川市)
参加者数：35名
助成先：(一社) リーチ奨学育英会



(新)子ども支援センターつなぐ 第10回 市民公開講座

つなぐ設立5周年・付添犬認証委員会設立10周年を記念して「第10回市民公開講座」が開催されました。

講座は三部構成で、基調講演では、2023年4月に設立された「こども家庭庁」の取り組みについての説明がありました。続いて、付添犬についてのシンポジウムが行われ、虐待や性被害にあった子どもが、自分の受けた出来事について安心して他者(司法関係者、医療従事者など)に伝えられるよう手助けをする付添犬の重要性が話し合われました。最後に日本版「子どものためのワンストップセンター」の構築を推進する「つなぐ」の活動や展望について説明がありました。

〈子ども支援センターつなぐ〉

中立的に多機関多職種と連携しながら、「司法面接」「系統的全身診察」「こころのケア」等を初期～中長期に行っている「子どものためのワンストップセンター」です。

日程：2024年5月25日(土)
場所：伊藤研修センター(神奈川県横浜市)
参加者数：会場94名、後日配信150名
助成先：(認定・特非)子ども支援センターつなぐ



©子ども支援センターつなぐ



©子ども支援センターつなぐ

第26回 子ども虐待防止シンポジウム

テーマ「児童の権利に関する条約批准30周年に考える『子どものアドボカシー』とは?」

国際連合で子どもの権利委員会・副委員長を務める海外講師のブラギ・グズブランドソン氏と子どもの権利委員会・委員の大谷美紀子氏による基調講演やパネルディスカッション等が行われました。

ヨーロッパ型の「子どもの権利擁護センター(CAC)」等について学ぶ貴重なシンポジウムとなりました。



〈子どもの権利擁護センター(CAC)とは〉

子どもが虐待・ネグレクトなどの人権侵害を受けたり、DVや犯罪を目撃したりして、子どもから事情を聴かなければならない場合に、その子どもがそこに行けば、調査・捜査のための面接(司法面接)と全身の診察を受けられるワンストップセンターのことです。

日程：2024年12月21日(土)～22日(日)
場所：ラジオ日本クリエイト会議室(神奈川県横浜市)
参加者数：会場24名、オンライン27名
後援：法務省、文科省、こども家庭庁、警察庁、神奈川県ほか
助成先：(認定・特非)チャイルドファーストジャパン

チャレンジキャンプ

1泊2日の日程の中で、子どもたちと職員、みんなで川遊びや花火などを楽しみ、夕食づくりでは、かまどの火起こしにもチャレンジしました。

日程：2024年8月5日(月)～6日(火) 風ユニット・光ユニット
2024年8月6日(火)～7日(水) 空ユニット・海ユニット

場所：木のむらキャンプ場(埼玉県ときがわ町)

参加者数：児童44名、職員25名

助成先：児童養護施設カルテット



こどもの国「ジャンボカルタとり大会」と「どんど焼き」

こどもの国の恒例行事、「ジャンボカルタとり大会」と「どんど焼き」が2024年度も大勢の人々を集め開催され、大変賑わった一日となりました。



どんど焼きで焼いたお芋



ジャンボカルタとり大会
©こどもの国



どんど焼き

立川福祉スポーツフェスティバル

ドーム立川立飛において小学生を対象に福祉を学ぶ体験イベント「立川福祉スポーツフェスティバル」が開催されました。参加した子どもたちは、視覚障がいや肢体障がいの状態を疑似体験。パラリンピック競技から4種目のスポーツ(①車椅子バスケットボール②ポッチャ③シッティングバレー④ゴールボール)にチャレンジしました。また、視覚障がい者用誘導ブロックシートを並べて白杖で辿り歩くことや、名前を手話や点字で表現することも学びました。



日程：2025年2月22日(土)
場所：ドーム立川立飛(東京都立川市)

参加者数：154名(保護者合わせて)

後援：立川市社会福祉協議会、三多摩児童養護施設協議会

助成先：法政大学Summer Adventure実行委員会



第3回 里親家族のスキーツアー 2025

3回目を迎えた里親家族のスキー、スノーボードのツアーは、300名以上の応募の中から選ばれた12世帯が参加しました。子どもからスキー・スノーボード初体験の大人まで、多くの里親家族が雪山での貴重な体験を楽しみました。



成田童夢さんから教わるスキー



オリンピアンがコーチング



プロ講師に見守られて

日程：2025年2月14日(金)～16日(日)
場所：爺ガ岳スキー場/立山プリンスホテル(長野県大町市)

参加者数：40名(里親家庭12世帯)

特別後援：(公財)原田積善会、東京豊新ライオンズクラブ

協力：(一財)東京都スキー連盟所属 野獸会スノーボードクラブ・東京豊新ライオンズクラブ・爺ガ岳スキー場・立山プリンスホテル

助成先：関東甲信越静里親協議会



初めてでも基礎からしっかり

里親子ファミリーポニーキャンプ®

7月19日(金)から21日(日)まで、長野県茅野市・蓼科ポニー牧場において、(公財)ハーモニイセンター主催「里親子ファミリーポニーキャンプ®」が開催されました。

招待を受けた里親家庭8世帯19名は、家族ごとに配属されたカウンセラー(キャンプリーダー)のフォローのもと、ポニー乗馬、餌やり、手入れ、馬房の掃除などを体験、ポニーとの触れ合いを満喫しました。

参加者からは「プログラム(馬の世話を含めた乗馬体験)が良く、スタッフの方やカウンセラーの方が素晴らしかった。安全への配慮がなされていて、安心して過ごせた」「親だけの時間を作っていたおかげで、子どもが夢中で過ごしているのを安心しながら、自分の時間を過ごせるのは大変ありがたかった」など、キャンプが楽しかったことやカウンセラーやスタッフに対する感謝の声が届きました。



里親子を受け入れる準備として、7月3日(水)に国立オリンピック記念青少年総合センターおよびオンラインを使用した事前研修会が開かれました。スタッフやカウンセラーの皆さんには、日本の社会的養護の状況、里親家庭で暮らす子どもたちと接する時に留意すべき点などについて学び、キャンプを迎える準備をしました。



[事前研修]

日程: 2024年7月3日(水)

場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区)

[ファミリーキャンプ]

日程: 2024年7月19日(金)~21日(日)

場所: 蓼科ポニー牧場(長野県茅野市)

参加者数: 里親家庭8世帯(子ども10名、大人9名)、
カウンセラー10名、スタッフ7名

協力: 関東甲信越静里親協議会

助成先: (公財)ハーモニイセンター

テレビ朝日「高嶋ちさ子のザワつく! 音楽会2024」特別ご招待

番組サイド、音楽会出演者、(株)テレビ朝日イベントプロデュースセンターの温かいご厚意により「高嶋ちさ子のザワつく!音楽会2024」に社会的養護下の子どもたちを招待しました。

音楽会は、大阪、東京、福岡、宮城の4都市6公演。(公財)全国里親会と各地域の里親会のご協力で、小学生・中学生の里親子を養育する家庭60世帯、計173名が会場に足を運びました。参加者からは、「コンサートホールに初めて行った」「会場の雰囲気に感動!」「音楽に触れる機会をなかなか作れないで、本当に有難かった」などたくさん感謝の声が届きました。



日程: 2024年10月11日(金)・12日(土) 大阪城ホール(大阪府大阪市)

2024年11月1日(金)・2日(土) 東京体育馆(東京都渋谷区)

2024年11月30日(土) マリンメッセ福岡A館(福岡県福岡市)

2025年1月22日(水) セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県利府町)

参加者数: 60世帯173名

助成先: 大阪市里親会、兵庫県里親会連合会、東京養育家庭の会、さいたま市里親会、千葉県里親会、福岡市里親会、仙台市ほほえみの会



第69回 全国里親大会 ふくい大会／東海・北陸ブロック里親連絡協議会 ふくい研修大会

「広がれ里親の輪、応援します子どもの育ち」をテーマに、多くの子どもたちの幸せにつながることを願い開催されました。また、里親が抱える課題に対し、里親同士や関係機関がともに支え合える場となりました。大会では「子どもの脳を傷つけない子育て～マルトリートメント（不適切な養育）による脳への影響と回復のアプローチ～」と題して福井大学 子どものこころの発達研究センター友田明美教授による基調講演が行われ、適切な環境で養育することの大切さを学びました。

日程：2024年10月12日(土)～13日(日)
場所：みくに未来ホール(福井県坂井市)、あわら温泉清風荘(福井県あわら市)
参加者数：会場281名、オンライン173名
共催：あわら市、坂井市、福井県社会的養護施設協議会、福井県家庭養護推進ネットワーク福さと
助成先：(公財)全国里親会



第70回 関東甲信越静里親協議会 相模原市研修大会

「子どもの未来、あなたとともに～子どもに寄り添い自立に向けてともに歩む里親～」を大会テーマに、里親子にとって大きな目標である「自立」に向け、一緒に学び、考え、子どもたちの未来を応援するための研修大会が開催されました。基調講演は、神奈川県立保健福祉大学 吉田穂波教授による「受援力～大人にも、子どもにも、必要な、頼る力の磨き方～」について。ほかに4つの分科会が開かれ充実した大会となりました。

日程：2024年7月13日(土)
場所：相模原市民会館(神奈川県相模原市)
参加者数：231名
共催：相模原市、(福)中心会(相模原市里親養育包括支援センター)
後援：神奈川県 ほか
助成先：関東甲信越静里親協議会



里子当事者であるユース有志の活動支援

里親家庭で育ったケアリーバーのユースたちが、相模原市研修大会や全国里親大会で活動報告や交流会を行いました。大会では、自分たちの思いや、実親や里親に聞きたいことなどを話すワークショップも行われました。

相模原市研修大会では、グループに分かれて里親と意見交換が行われ、里親から多くの質問が寄せられました。「反抗期はどうでしたか?」「進路を決めるとき里親ができるることは?」「児童相談所以外に相談するところはあったか?」「里親を信頼するきっかけは?」「社会に出て困ったことは?」など多岐にわたる質問がありました。

【ユースの集いin相模原】
関東甲信越静里親協議会 相模原市研修大会参加
日程：2024年7月13日(土)～14日(日)
場所：相模原市民会館(神奈川県相模原市) ほか
参加者数：8名
共催：関東甲信越静里親協議会
助成先：フォスターユースの会

【ユースの集いinふくい】
全国里親大会 ふくい大会参加
日程：2024年10月12日(土)～13日(日)
場所：みくに未来ホール(福井県坂井市) ほか
参加者数：9名
共催：全国里親会ふくい大会実行委員会
助成先：フォスターユースの会



第11回 日本フォスターケア研究大会

日程：2024年12月14日(土)
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)
参加者数：会場40名、オンライン18名
共催：関東甲信越静里親協議会
後援：(公財)全国里親会、(一社)日本ファミリーホーム協議会
助成先：(一社)日本フォスターケア研究会



第5回 次世代人材育成セミナー

日程：2024年11月30日(土)
場所：アワーズイン阪急(東京都品川区)
参加者数：20名
助成先：関東甲信越静里親協議会



児童福祉施設職員のためのワークショップ

日程：2025年2月19日(水)～20日(木)
場所：ホテル日航立川東京(東京都立川市)
参加者数：14名
共催：(一社)日本児童養護実践学会
助成先：(特非)エンジェルサポートセンター



児童養護福祉士認定資格研修会

【初級・中級コース】 日程：2024年9月2日(月)～5日(木)
場所：白百合女子大学(東京都調布市)
【上級コース】 日程：2024年12月6日(金)～8日(日)
場所：(福)至誠学舎立川(東京都立川市)
参加者数：初級14名、中級5名、上級7名
助成先：(一社)日本児童養護実践学会



初級・中級 修了式

ヤングケアラー啓発活動

日程：2024年6月～2025年3月
場所：(一社)ケアラーワークス(東京都府中市)、立川市役所(東京都立川市)、所沢高等学校(埼玉県所沢市) ほか
参加者数：1,844名
助成先：(一社)ケアラーワークス



中井貴恵with大人と子供のための読みきかせの会「絵本の世界へようこそ」

千葉県市川市文学ミュージアムグリーンスタジオで「絵本の世界へようこそ」が開催され、母子生活支援施設のお母さんと子どもたち、近隣の本好きの方たちが集まりました。

「絵本の世界へようこそ」は、中井貴恵さん主宰「大人と子供のための読みきかせの会」による朗読公演です。朗読は中井貴恵さん。音楽は荒井泰子さんが物語に合わせて作曲したオリジナル曲。高槻真理子さんと共にピアノ演奏します。絵本は平野知代子さんと宗佳代子さんが手作りした大型の仕掛け絵本。照明は加藤悦子さんです。

今年の絵本は、アンデルセンの「はだかの王さま」です。舞台には大きな絵本の本棚。中井さんが「はだかの王さま」を選ぶと、平野さんと宗さんが大きな仕掛け絵本を開きました。するとそこに

は朝起きてから寝るまでに何度も着替えるおしゃれが大好きな王さまが現れました。沢山の洋服、帽子、靴が本からあふれて飛び出しています。荒井さんと高槻さんの音楽が楽しそうに着替えを後押しします。王さまは最新の洋服「愚か者には見えない服」を手に入れ大喜びします。さて、「愚か者は誰なのか?」。

この公演は後日無料配信され、全国の子どもたちに楽しんでいただきました。



【公演】日程：2025年3月2日(日)
場所：市川市文学ミュージアムグリーンスタジオ(千葉県市川市)
観覧者数：78名
【配信】日程：2025年3月15日(土)～24日(月)
配信方法：Vimeo, YouTube
再生回数：170回
助成先：(福)千葉県社会福祉協議会 千葉県児童福祉施設協議会 千葉県母子生活支援施設部会



こどもホスピス「絵本プレゼント」

「絵本の世界へようこそ」のオンライン無料配信に伴い、上映作品「はだかの王さま」の絵本を全国12カ所のこどもホスピスやホスピスプロジェクトへプレゼントしました。



日程：2025年3月
絵本：「はだかの王さま」
アンデルセン：作、中井貴恵：再話、COLOBOCKLE：絵
寄贈先：(特非)北海道こどもホスピスプロジェクト
(特非)福岡こどもホスピスプロジェクト
(特非)福岡アミーリーハウス
(認定・特非)横浜こどもホスピスプロジェクト
(福)東大寺福祉事業団
(特非)東京こどもホスピスプロジェクト
(特非)宮城こどもホスピスプロジェクト
(特非)沖縄こどもホスピスのようなものプロジェクト
(特非)ふくいこどもホスピス
(特非)愛知こどもホスピスプロジェクト
(医)どんぐり会 こどもホスピスねむの木のしたで...
しろやぎさんのポシェット分室
(特非)ちばこどもホスピスプロジェクト

(新)第31回 千葉県母子生活支援施設交歓会

千葉県母子生活支援施設部会交歓会は、母子生活支援施設の利用者である親子のふれあいや、児童の健やかな成長、母親のリフレッシュを目的として30年前から実施されています。テレビ朝日福祉文化事業団は趣旨に賛同し助成支援をしました。

10月27日(日)、東京ドイツ村で第31回千葉県母子生活支援施設部会交歓会が行われました。当日は、お天気に恵まれた行楽日和。参加者は広大な園内を歩き回り、アトラクションで遊んだり、パフォーマンスショーを観覧したり、あちらこちらにある花畠で季節の花を愛でたりして楽しみました。お昼は参加者180名が一堂に会してBBQを満喫。親同士、子ども同士、美味しい煙に包まれて弾む会話とともに交流を深めました。参加者の皆さんからは、「大満足な一日だった」といった感想をいただきました。



日程：2024年10月27日(日)
場所：東京ドイツ村(千葉県袖ヶ浦市)
参加者数：180名
助成先：(福)千葉県社会福祉協議会 千葉県児童福祉施設協議会 千葉県母子生活支援施設部会

★参加した親子、職員からの感想(抜粋)

「お母さんや子どもたちだけでなく、職員も一緒になって楽しむことができ、より関係を築くことができる機会となりました」



「皆さんと一緒に大型バスで美しい場所に行って、アトラクションに乗ったり、たくさんの動物を見たり、おいしい食べ物をたくさん食べたりできとても幸せでした」

「母子にとっての思い出や笑顔を見ることができて良かったです」

「子どもたちやお母さんたちと日常の忙しさを忘れ、ゆっくり過ごすことができる機会になりました。ありがとうございました!」

「Thank you so much for wonderful support!」

(新) ユニバーサルディスコ

11月10日(日)、六本木のディスコクラブ「SEL OCTAGON TOKYO」で、ユニバーサルディスコが開催されました。

障がいのあるなし、年齢性別を問わず、誰もが「非日常的な空間」で楽しく踊れるイベントで、「高齢者施設訪問」でもディスコショーを行っているDJ OSSHYさんが出演し、イベントを盛り上げています。今回、4回目の開催となるこのイベントの趣旨に賛同し、初めて助成支援をしました。



車いすの方やダウン症のダンスサークルメンバー、スペシャルオリンピックスのフィギュアスケート選手、精神障がいを長く患っている福祉事業所通所者など、このイベントを楽しみにしている大勢の方々が集まりました。なかには、北海道や関西から遠路はるばる駆けつけた参加者もいました。

会場には参加者のリクエストを中心にダンスマュージックが響き渡り、リズムに合わせ全員が一体となり、およそ90分間、笑顔で思い思いに熱く楽しく踊りました。

参加者からは「心も身体も解放され誰もが笑顔になれる」といった声が寄せられ、「ユニバーサル」の名に相応しい大盛況のイベントとなりました。



日程：2024年11月10日(日)
場所：SEL OCTAGON TOKYO(東京都港区)
参加者数：延べ175名
協力：SOプロモーション、SEL OCTAGON TOKYO
助成先：(福)藍



日本とベルギーのアール・ブリュットの国際交流事業 Ikigai

「Ikigai」は、日本とベルギーのアール・ブリュットに関する国際交流事業です。日本の(福)愛成会とベルギーのクリエイティブ・センター・ベルギーが協働し、2024年にはギスラン博士博物館(ベルギー/ゲント)で、そして2025年に、なかのZERO美術ギャラリーで国際交流展が開催されました。展覧会には、両国の精神または知的等の障がいのある作家14名の作品が展示されました。また、中野区役所ナカノバで交流イベントが開催され、会場とベルギーをオンラインで繋ぎ、出展作家や関係者をゲストに招いてのライブ中継も行われました。



日程：2025年2月1日(土)

～20日(木)

場所：なかのZERO西館1階
美術ギャラリー1
(東京都中野区)

助成先：(福)愛成会



(新) Art to You! 障がい者芸術世界展 IN SENDAI 2024

8月29日(木)から9月1日(日)まで、せんだいメディアテーク1Fオープンスクエアで、(公社)東北障がい者芸術支援機構が主催する展覧会「障がい者芸術世界展」が開催されました。

社会生活においてハンディのある方々が制作した芸術作品(絵画・彫刻・手芸など)1人1作品を募集。日本および世界各地から1,423作品もの応募があり、審査を通過した135作品が会場に展示されました。更にその中から大賞・内閣総理大臣賞・衆議院議長賞・参議院議長賞・厚生労働大臣賞・東北6県知事賞・仙台市長賞・企業賞(約50点)などを選考し授与。展覧会最終日に同会場・シアターホールにて表彰式が行われました。

同展覧会の関連イベントとして、8月29日には、特別企画「意思や表現を尊重するということ～障害のある人の権利擁護とは」をテーマとしたルートル学院大学・高山教授による講演会、また、

8月30日から9月1日まで招待作家展／「大賞」「仙台市長賞」受賞作品展が開催されました。



日程：2024年8月29日(木)～9月1日(日)

場所：せんだいメディアテーク 1Fオープンスクエア
(宮城県仙台市)

来場者数：7,665人
共催：仙台市、仙台市教育委員会
後援：宮城県、宮城県教育委員会、(株)東日本放送 ほか
助成先：(公社)東北障がい者芸術支援機構

障がい者就労支援 中古書回収サポート事業

テレビ朝日構内で読み終わった中古書を回収して、障がい者就労支援につながる「ジョブボン」プロジェクトの支援も2年目。2024年度はテレビ朝日でも浸透、定着し、4,490冊を回収、寄贈しました。

・「ジョブボン」の分業体制

回収した中古書を早稲田ブックスというアマゾンの店舗でネット販売し、収益を得ています。障がい者施設に持ち込まれ、販売されるまで、分業体制でクリーニング、査定、梱包、発送作業が行われます。



査定システムへの入力作業



包装紙も手作り



丁寧に確実に

PCの入力が得意な人は「査定」を担当、手先を使う作業が得意な人は「梱包」「発送」作業を、というように、得意分野を担当します。それにより、働く人の自信にもつながり、そして効率のよい販売にもつながるということです。

また、作業内容にも障がいを持つ人でも無理なくできる工夫があり、例えば「査定」は知識がなくてもできる独自のシステムツールを開発。決まった項目を確認して、チェックボックスやプルダウンから選択することで本の価値を判定できるということです。

・拡がる「ジョブボン」の輪

「ジョブボン」プロジェクトでは、スポーツイベントや公共施設でも中古書の回収が行われています。



スポーツイベントでの中古書回収



新宿区立戸山図書館のグリーンポストはスタッフの手作り



日程：2024年4月～2025年3月
寄贈：4,490冊を回収、寄贈
共催：(一社)ワーキングバリアフリー
協力：テレビ朝日

りんごプロジェクト

よむ、みる、さわる、きく。いろんなカタチの本があります。「りんごプロジェクト」は誰もが読書を楽しめる社会を目指して、全国各地の学校、図書館、イベント会場など様々な場所で体験会や研修会を開催するほか、書籍「りんごの棚と読書バリアフリー」を監修するなど、アクセシブルな図書の普及活動に取り組んでいます。

日程：2024年度
場所：体験会22回(学校、図書館、イベント会場、福祉施設)
研修会6力所(宮城県、大阪府、栃木県、埼玉県、福井県、徳島県) ほか
参加者数：延べ3,848名
助成先：(特非)ピープルデザイン研究所りんごプロジェクト



バディウォーク東京 for all 2024

4月27日(土)、池袋西口公園野外劇場グローバルリングシアターで開催されたバディウォーク東京 for all 2024 には、「いろんな子がいるんだよ、みんな違っていいんだよ、違いを知るって楽しいよ！」というメッセージと共に「子どもたちの未来につながる様なイベントに」との思いが込められています。当日は、ステージ、各種ブース、ユニバーサルスポーツ体験等、様々なプログラムが行われました。



日程：2024年4月27日(土)

場所：池袋西口公園野外劇場グローバルリングシアター(東京都豊島区)

来場者数：約4,800名

後援：東京都、豊島区、(公財)日本ダウン症協会

助成先：(特非) SUPLIFE

第39回全日本視覚障害者柔道大会

第39回全日本視覚障害者柔道大会が講道館の大道場にて行われました。

視覚障がい者の柔道は通常のルールとは異なり、最初に組み合った状態から試合開始となります。試合が始まると、大きな掛け声とともに、次々に技が繰り出されました。スピードはとても速く、少し目を離している間に試合が決まってしまうこともありました。

会場には選手の家族が応援に駆けつけ、たくさんの温かい声援と拍手を送りました。試合後の選手たちは笑顔がこぼれ、お互いを称えあう姿も見られました。



男子71kg級 櫻井徹也(左)－藤本聰(右)

日程：2024年10月27日(日)
場所：講道館(東京都文京区)
参加者数：選手39名
後援：スポーツ庁、厚生労働省 ほか
助成先：(特非)日本視覚障害者柔道連盟

第49回 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会

日程：2024年10月4日(金)～6日(日)
場所：久宝寺緑地公園軟式野球場(大阪府八尾市) ほか
参加チーム：各地区代表16チーム(参加者総数 約400名)
後援：文部科学省、厚生労働省 ほか
助成先：全日本ろう社会人軟式野球連盟



天皇杯 第50回記念 日本車いすバスケットボール選手権大会

日程：2025年1月31日(金)～2月2日(日)
場所：東京体育館(東京都渋谷区)
参加チーム：国内上位8チーム(参加者総数146名)
後援：スポーツ庁、東京都 ほか
助成先：(一社)日本車いすバスケットボール連盟



© X-1

日本車いすバスケットボール連盟 選手発掘支援事業 お台場チャレンジャーズ2024

日程：2024年8月2日(金)～4日(日)
場所：日本財団パラアリーナ(東京都品川区)
参加者数：20名
特別協賛：三菱電機(株)、(株)IHI、ENEOS(株)
助成先：(一社)日本車いすバスケットボール連盟



© JWBF/Toru NAKAZAWA

厚生労働大臣杯争奪 第52回 全国身体障がい者スキー大会

日程：2025年2月23日(日)～24日(月・祝)
場所：秋田県たざわ湖スキー場(秋田県仙北市)
参加者数：25名
後援：厚生労働省、スポーツ庁 ほか
助成先：(一社)日本身体障がい者スキー協会



第39回 関東大会(身体障がい者スキー)

日程：2025年3月14日(金)～16日(日)
場所：丸沼高原スキー場(群馬県片品村)
参加者数：9名
助成先：(一社)日本身体障がい者スキー協会



© (特非)障がい者スキー協会

第5回 ハンディスキー教室

日程：2025年1月18日(土)～19日(日)
場所：琴引フォレストパークスキー場(島根県飯南町)
参加者数：24名
協力：(株)飯南トータルサポート、琴引スキー学校
助成先：(特非)障がい者スキー協会



第41回 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト

日程：2024年8月18日(日) 場所：有楽町朝日ホール(東京都千代田区)
協力：東京都聴覚障害者連盟 協賛：NEC
後援：厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁、(一社)日本手話通訳士協会、全国聴学校長会
助成先：(福)朝日新聞厚生文化事業団



「挑戦」の手話で記念撮影

提供 朝日新聞社

浜視協 映画鑑賞体験会

日程：2024年8月31日(土)
場所：横浜ラポールシアター(神奈川県横浜市)
来場者数：33名
助成先：(特非)横浜市聴覚障害者福祉協会



第22回 本間一夫記念 日本点字図書館チャリティコンサート

日程：2024年11月24日(日)
場所：東京文化会館小ホール(東京都台東区)
来場者数：約460名
助成先：(福)日本点字図書館



Warm Blue Day 2024

日程：2024年4月2日(火)～8日(月)
場所：You Tube(東京都自閉症協会)・Facebook・Instagram・X・公式HP
助成先：(一社)Get in touch



わらじの会「夏合宿」「バザー」

「わらじ夏合宿」
日程：2024年8月3日(土)～4日(日)
場所：栃木県日光市／東武鬼怒川温泉駅下車周辺
参加者数：44名 助成先：わらじの会
「2024年わらじの会 第47回大バザー」
日程：2024年10月19日(土)～20日(日)
場所：春日部市谷中小記念公園グラウンド(埼玉県春日部市)
後援：春日部市 助成先：わらじの会



バザー

第39回 DPI日本会議全国集会

日程：2024年6月1日(土)～2日(日) 場所：オンライン
参加者数：約250名
後援：内閣府、外務省、厚生労働省、国土交通省、文部科学省 ほか
助成先：(特非)DPI日本会議



高齢者施設訪問

特別養護老人ホームなどの高齢者施設をプロの歌手が訪問し、高齢者の皆さんに楽しい時間をお届けする企画です。

民謡から歌謡曲まで、懐かしい曲に合わせて一緒に歌い盛り上がったり、時には感極まり涙ぐむ参加者もいました。

また、DJ OSSHY こと押阪雅彦さんのディスコショーも5年ぶりに開催しました。1970～80年代の大ヒットディスコ曲やお馴染みの演歌・歌謡曲に合わせて、およそ1時間のディスコタイムを笑顔で元気に踊りました。

2024年度は、東京都を中心に合計9つの施設を訪問しました。



佳山明生



大津美子



原田直之



沢田亜矢子



大島花子



DJ OSSHY

★参加施設の感想（抜粋）

- ご利用者様から自主的に拍手や掛け声があがり、楽しそうな様子が見られました。
- コンサートの間、会場をまわっていただき、マイクを向けて下さるなど、心温かいご対応に感動しました。
- こちらからのリクエストに応えていただき、昔のことを思い出してとても楽しい時間を過ごしていました。
- 入居されている方の中には、感情を表現するのも難しい方がたくさんいらっしゃいますが、コンサートに参加したことでいつもと違う表情をされたり、笑顔を見ることができました。
- 認知症で色々なことを忘れてしまう利用者からコンサートのあと、「若いころ、大津美子さんが大好きだった」という話を聞くことができました。音楽の力ってすごいなと改めて感じました。

第13回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」

「横浜みなとみらいホール」で4月15日(月)、16日(火)、17日(水)の3日間にわたって開催されました。

2024年度は98団体が参加し、総勢5,300名の出演者、聴衆が集いました。

日程：2024年4月15日(月)～17日(水)
場所：横浜みなとみらいホール 大ホール(神奈川県横浜市)
参加者数：合唱団3,100名(98団体) 鑑賞者2,150名
後援：神奈川県、横浜市、全日本合唱連盟 ほか
特別後援：(福)朝日新聞厚生文化事業団
助成先：(特非)ゴールデンウェーブ



彩の国プラチナ混声合唱団

©スタッフ・テス(株)

- 日程：2024年5月21日(火)
場所：特別養護老人ホーム「美郷」(東京都町田市)
ゲスト：原田直之(民謡歌手)
- 日程：2024年6月13日(木)
場所：特別養護老人ホーム「まごころの杜つくば」(茨城県つくば市)
ゲスト：大島花子(歌手)
- 日程：2024年7月3日(水)
場所：特別養護老人ホーム「新橋さくらの園」(東京都港区)
ゲスト：大津美子(歌手)
- 日程：2024年9月26日(木)
場所：特別養護老人ホーム「仙川くぬぎ園」(東京都調布市)
ゲスト：佳山明生(歌手)
- 日程：2024年10月23日(水)
場所：特別養護老人ホーム「板橋の里 英智園」(東京都板橋区)
ゲスト：沢田亜矢子(歌手)
- 日程：2024年11月20日(水)
場所：介護老人保健施設「みんなの笑顔」(東京都練馬区)
ゲスト：大島花子(歌手)
- 日程：2024年11月28日(木)
場所：特別養護老人ホーム「今羽の森」(埼玉県さいたま市)
ゲスト：佳山明生(歌手)
- 日程：2024年12月13日(金)
場所：軽費老人ホーム「ケアハウス松が谷」(東京都台東区)
ゲスト：原田直之(民謡歌手)
- 日程：2025年1月22日(水)
場所：軽費老人ホーム「ケアハウスグレースビレッジ」(東京都葛飾区)
ゲスト：DJ OSSHY(DJ)

後援等名義事業

○児童福祉

日本児童養護実践学会 第17回 研究大会

日程：2025年3月8日(土)
場所：四条畷学園短期大学(大阪府大東市)

令和6年度 第6回 里親制度研修講座

日程：2024年5月16日(木)
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール(東京都渋谷区)

埼玉県里親会 70周年記念大会「さいたまっこフェス」

日程：2025年2月2日(日)
場所：あげお富士住建ホール(上尾市文化センター) 大ホール(埼玉県上尾市)

○障がい者福祉

NAKANO 街中まるごと美術館！ アール・ブリュット 一人の無限の創造力を探求する2025—

「街角アール・ブリュット展」
日程：2025年1月25日(土)～2月23日(日)
場所：中野ブロードウェイ商店街、中野サンモール商店街、中野南口駅前商店街、中野レンガ坂商店会、中野マルイ

「店舗でのアール・ブリュット作品展示」
日程：2025年1月25日(土)～2月23日(日)
会場：AOKI(バッグショップ)、三井住友信託銀行 中野支店、西武信用金庫本店

「アール・ブリュット展 セカイをイロドリつなぐ虹」
日程：2025年2月1日(土)～20日(木)
場所：なかのZERO(東京都中野区)

第72回 全国盲人福祉施設大会

日程：2024年11月28日(木)～29日(金)
場所：レンブラントホテル大分(大分県大分市)

第62回 弘済学園 わたしたちが創る展

日程：2024年12月2日(月)～4日(水)
場所：JR東京駅丸の内地下南口 動輪の広場内特設会場(東京都千代田区)

その他の福祉事業・団体への支援

プロ野球 ヤクルトスワローズ戦 指定席チケットプレゼント

神宮球場で行われるプロ野球ヤクルトスワローズ戦の指定席チケットを、(福)東京都社会福祉協議会 東京善意銀行を通じて毎年プレゼントしています。2024年度は、障がい者福祉施設や就労継続支援事業所、特別養護老人ホーム、放課後等デイサービス、母子生活支援施設など、東京都内の83の福祉施設などに、204枚をプレゼントしました。

市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO 2025

日程：2025年2月8(土)～9日(日)
場所：飯田橋セントラルプラザ(東京都新宿区)、オンラインほか
参加者数：分科会 延べ695名、展示販売、体験ブース 延べ600名
後援：東京都、(特非)日本NPOセンター
助成先：東京ボランティア・市民活動センター

第73回 東京都社会福祉大会

日程：2024年12月24日(火)
場所：東京都庁第一本庁舎 5階 大会議場(東京都新宿区)

ご寄付のお願い

テレビ朝日福祉文化事業団の活動は、皆さまからのご寄付によって支えられています。
当事業団へのご寄付は、特定寄付金となります。個人の場合は所得税の寄付金控除として、法人の場合は法人税の損金算入の対象となります。
ご寄付は、当事業団が実施する児童福祉、母子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉ほか、さまざまな社会福祉事業へ充てさせていただきます。
なお、ご寄付の方法は下記のとおりです。

■郵便振替
口座番号 00110-6-761778
口座名(加入者名) 「こころの樹」
※通信欄に「寄付金」とご記入ください。

■現金書留で郵送
〒106-8001 東京都港区六本木 6-9-1
テレビ朝日福祉文化事業団「寄付金」宛
※連絡先を同封してください。

2024年度事業一覧

事業名		名義
児童福祉	児童福祉施設で生活する子どものための「スタディサプリ」学習支援	助成
	第11回 子どもキラット! 楽演祭	後援・助成
	プログラミング体験学習	助成
	第10回 ケアリーバーによるスピークアウトの会	後援・助成
	子ども支援センターつなぐ 第10回 市民公開講座	助成
	第26回 子ども虐待防止シンポジウム	助成
	チャレンジキャンプ	後援・助成
	こどもの国「ジャンボカルタリ大会」と「どんど焼き」	後援・助成
	立川福祉スポーツフェスティバル	後援・助成
	第3回 里親家族のスキーツアー2025	特別後援・助成
	里親子ファミリーポニーキャンプ®	助成
	テレビ朝日「高嶋ちさ子のザワつく! 音楽会2024」特別ご招待	協力
	第69回 全国里親大会 ふくい大会/東海・北陸ブロック里親連絡協議会 ふくい研修大会	後援・助成
	第70回 関東甲信越静里親協議会 相模原市研修大会	後援・助成
	里子当事者であるユース有志の活動支援	助成
	第11回 日本フォスターケア研究大会	後援・助成
	第5回 次世代人材育成セミナー	後援・助成
	児童福祉施設職員のためのワークショップ	後援・助成
	児童養護福祉士認定資格研修会	助成
	ヤングケアラー啓発活動	助成
	こどもホスピス「絵本プレゼント」	助成
	日本児童養護実践学会 第17回 研究大会	後援名義
	令和6年度 第6回 里親制度研修講座	協力名義
	埼玉県里親会 70周年記念大会「さいたまっこフェス」	後援名義
母子福祉	中井貴恵with大人と子供のための読みきかせの会「絵本の世界へようこそ」	後援・助成
	第31回 千葉県母子生活支援施設交歓会	後援・助成
障がい者福祉	ユニバーサルディスコ	特別後援・助成
	日本とベルギーのアール・ブリュットによる国際交流事業「Ikigai」	後援・助成
	Art to You! 障がい者芸術世界展 IN SENDAI 2024	後援・助成
	障がい者就労支援 中古書回収サポート事業	協力
	りんごプロジェクト	助成
	バディウォーク東京 for all 2024	後援・助成
	第39回 全日本視覚障害者柔道大会	後援・助成
	第49回 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会	後援・助成
	天皇杯 第50回記念 日本車いすバスケットボール選手権大会	後援・助成
	日本車いすバスケットボール連盟 選手発掘支援事業 お台場チャレンジアーズ2024	後援・助成
	厚生労働大臣杯争奪 第52回 全国身体障がい者スキー大会	後援・助成
	第39回 関東大会(身体障がい者スキー)	後援・助成
	第5回 ハンディスキー教室	後援・助成
	第41回 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト	後援・助成
	浜視協 映画鑑賞体験会	後援・助成
	第22回 本間一夫記念日本点字図書館チャリティコンサート	後援・助成
	Warm Blue Day2024	助成
	わらじの会「夏合宿」「バザー」	後援・助成
高齢者福祉	第39回 DPI日本会議全国集会	後援・助成
	NAKANO街中まるごと美術館!	後援名義
	アール・ブリュット - 人の無限の創造を探求する2025 -	後援名義
	第72回 全国盲人福祉施設大会	後援名義
	第62回 弘済学園 わたしたちが創る展	後援名義
	高齢者施設訪問	主催
	第13回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	特別後援・助成
地域公益活動	市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2025	助成
	プロ野球ヤクルトスワローズ戦 指定席チケットプレゼント	助成
その他	第73回 東京都社会福祉大会	協賛名義

2024年度会計報告

●事業活動報告 自: 2024年4月1日 至: 2025年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	経常経費寄附金収益	24,205,970	6,311,000 17,894,970
		サービス活動収益計(1)	24,205,970	6,311,000 17,894,970
	費用	人件費	28,986,173	27,266,061 1,720,112
		事業費	24,821,983	27,544,319 -2,722,336
		児童福祉費	15,837,603	15,586,949 250,654
		母子福祉費	1,587,082	835,316 751,766
		障がい者福祉費	4,380,210	8,194,278 -3,814,068
		高齢者福祉費	2,987,088	897,336 2,089,752
		その他事業費	30,000	2,030,440 -2,000,440
		事務費	4,610,162	4,148,883 461,279
		サービス活動費用計(2)	58,418,318	58,959,263 -540,945
増減の部	収益	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-34,212,348	-52,648,263 18,435,915
		受取利息配当金収益	1,449,137	681,739 767,398
		サービス活動外収益計(4)	1,449,137	681,739 767,398
	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0 0
特別増減の部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,449,137	681,739 767,398
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	-32,763,211	-51,966,524 19,203,313
	収益	特別収益計(8)	0	0 0
特別増減の部	費用	特別費用計(9)	0	0 0
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0 0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-32,763,211	-51,966,524 19,203,313
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	14,231,233	18,197,757 -3,966,524
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-18,531,978	-33,768,767 15,236,789
		基本金取崩額 (14)	0	0 0
		その他の積立金取崩額(15)	39,225,000	48,000,000 -8,775,000
		その他の積立金積立額(16)	0	0 0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	20,693,022	14,231,233 6,461,789

2024年度会計報告

●貸借対照表 2025年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	24,944,716	18,422,062	6,522,654	流動負債	4,251,694	4,190,829	60,865
現金預金	24,944,716	18,422,062	6,522,654	事業未払金	331,147	1,320	329,827
				その他の未払金	727,887	301,992	425,895
				職員預り金	222,860	323,151	-100,291
				預り金	0	34,566	-34,566
				賞与引当金	2,969,800	3,529,800	-560,000
固定資産	723,478,378	777,597,745	-54,119,367	固定負債	2,703,378	17,597,745	-14,894,367
(基本財産)	100,000,000	100,000,000	0	退職給付引当金	2,703,378	17,597,745	-14,894,367
決済用普通預金	100,000,000	100,000,000	0	負債の部合計	6,955,072	21,788,574	-14,833,502
				純資産の部			
				基本金	100,000,000	100,000,000	0
(その他の固定資産)	623,478,378	677,597,745	-54,119,367	一号基本金	100,000,000	100,000,000	0
退職給付引当資産	2,703,378	17,597,745	-14,894,367	その他の積立金	620,775,000	660,000,000	-39,225,000
助成事業金積立資産	620,775,000	660,000,000	-39,225,000	助成事業金積立金	620,775,000	660,000,000	-39,225,000
				次期繰越活動増減差額	20,693,022	14,231,233	6,461,789
				次期繰越活動増減差額	20,693,022	14,231,233	6,461,789
				純資産の部合計	741,468,022	774,231,233	-32,763,211
資産の部合計	748,423,094	796,019,807	-47,596,713	負債及び純資産の部合計	748,423,094	796,019,807	-47,596,713

2024年度 ご寄付者の報告

企業・団体・個人の皆さまからご寄付をいただきました。心からお礼申しあげます。

寄付金合計 **24,205,970円**

一般寄付 (敬称略)

個人…2名

企業・団体…21社・2団体

城南質屋協同組合、(公財)原田積善会、東京豊新ライオンズクラブ、(株)テレビ朝日ホールディングス、(株)テレビ朝日、(株)BS朝日、(株)シーエス・ワンテン、テレビ朝日映像(株)、(株)テレビ朝日サービス、(株)テレビ朝日ミュージック、(株)文化工房、(株)フレックス、シンエイ動画(株)、(株)放送技術社、(株)テイクシステムズ、(株)テレビ朝日クリエイト、(株)テレビ朝日アスク、(株)テレビ朝日ベスト、新日本プロレスリング(株)ほか

物資などのご協力 1社

(株)テレビ朝日

テレビ朝日福祉文化事業団 役員・評議員

(2025年3月31日現在)

役職名	氏名	職業
理事長	角南 源五	(株)テレビ朝日 取締役副社長
副理事長	佐々木 克己	(株)テレビ朝日 常務取締役
理事	高橋 利一	(福)至誠学舎立川至誠学園 名誉学園長 法政大学 名誉教授
理事	山崎 哲男	弁護士 日比谷見附法律事務所 東京六本木ライオンズクラブ
理事	三浦 公嗣	医学博士/藤田医科大学 特命教授
理事	月田 みづえ	社会学博士/昭和女子大学 名誉教授
評議員	宮沢 成実	元(福)東京都社会福祉協議会
評議員	根本 保	元(株)ビーエス朝日 常勤監査役
評議員	東 ちづる	俳優 (一社)Get in touch 理事長
評議員	池上 和子	東京成徳大学 応用心理学部 兼任講師
評議員	是永 一好	(福)朝日新聞厚生文化事業団 業務執行理事
評議員	坂本 健	白百合女子大学 人間総合学部 教授
評議員	高橋 幸成	江戸川区児童福祉審議会委員 (特非)子どもアドボカシーをすすめる会TOKYO 理事
評議員	戸田 章子	(公財)原田積善会 専務理事
評議員	齊藤 芳徳	(株)テレビ朝日 経理局長
監事	平田 和子	税理士 平田和子税理士事務所
監事	若穂井 透	弁護士 日本社会事業大学 元教授
監事	皆川 明良	公認会計士・税理士 皆川会計事務所

テレビ朝日福祉文化事業団 事業報告
2024(令和6)年度
年報 こころの樹
発行人 鈴木一克

2025年6月30日発行
社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団
〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
TEL 03-6406-2195 FAX 03-3405-3797



<http://www.tv-asahi.co.jp/fukushi/>
E-mail:fukushi@tv-asahi.co.jp

※文中の役職等は、その時点での表記といたします。
※無断転載は禁じます。
©2025 tv-asahi welfare foundation